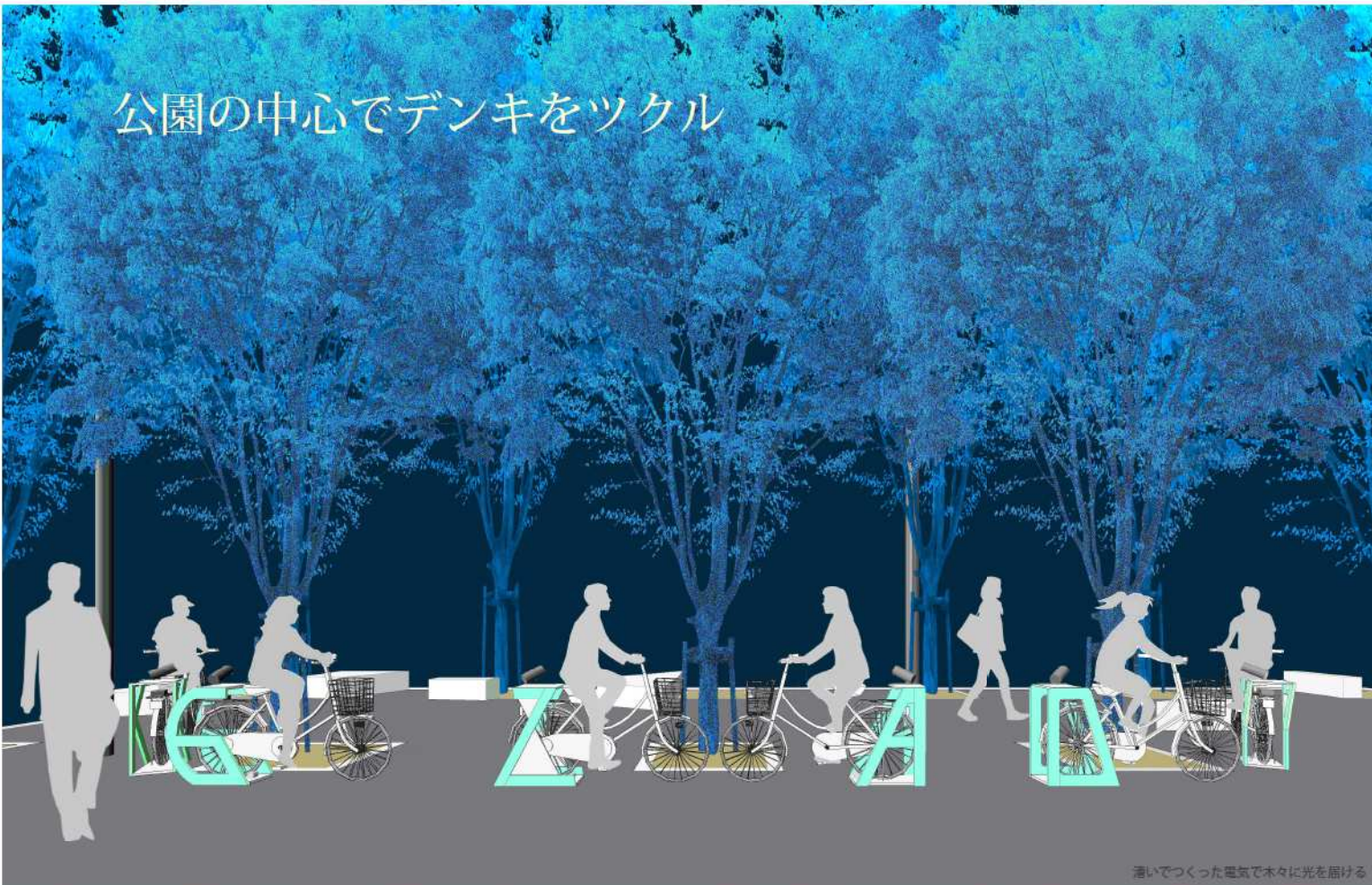
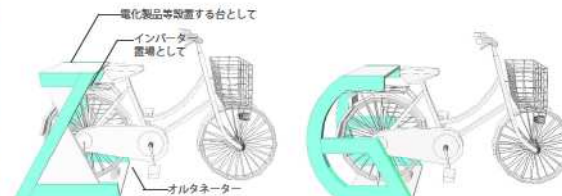


公園の中心でデンキをつくる



漕いでつくった電気で木々に光を届ける

大きなケヤキの木々の下で自転車を漕いでデンキをつくる。
汗をかきながらつくったデンキは時には携帯の充電に、時には楽器の演奏のために、時には扇風機を回し、時には木々のイルミネーションやライトアップにと多様な使い方で展開される。
自転車のガード兼台となっている部分は無造作に自転車発電装置を設置するのではなく、アルファベットで形づくられ、公園の雰囲気合ったデザインとする。



時にはZなどで家具っぽく 時にはGなどで文字っぽく

自分でデンキをつくりだす楽しさを味わうと共に、着色された自転車や台は公園内を華やかに彩り、楽しい雰囲気を演出する。
どのアルファベットを使用するか、どの配色にするかによって公園内の雰囲気は様々に変化する。
また楽しいだけでなく災害時においては携帯等の充電やラジオ放送、ライトアップ等に使用可能ある。
あなたの好きなアルファベットは何ですか？
漕いでつくった電気で届けたいもの何ですか？

■用意するもの



両足スタンド付自転車
(放置され引き取り手のない壊れていない自転車)



自転車発電装置
(オルタネーター、DC-AC インバーター等)

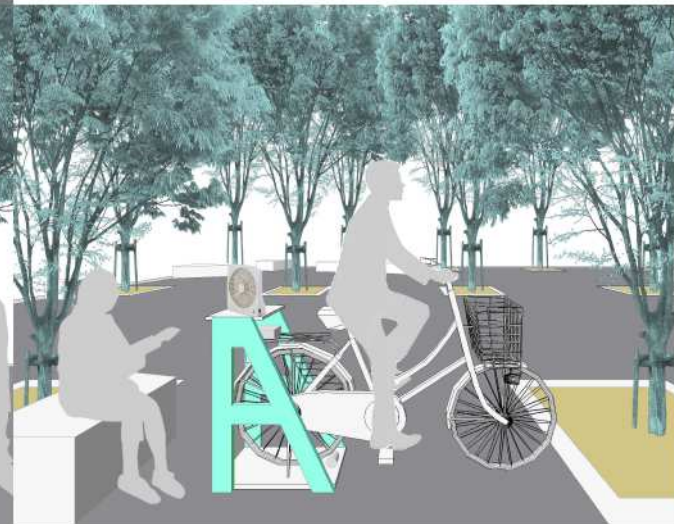
- ・アルファベット、台をつくる国産構造用合板
 - ・自転車や構造合板に色どりを加えるペンキ
 - ・工具
- 等シンプルな材料で製作可能



漕いでつくった電気を携帯に届ける



漕いでつくった電気で演奏会を届ける



漕いでつくった電気で風を届ける